

芳賀公民館

I 生涯学習奨励

生涯学習奨励員活動支援事業

1 視察研修会

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員の知識と教養を高め、活動推進の一助とする。
- ②生涯学習奨励員と自治会長との相互連携を深めることを目的とする。

(2) 概要

芳賀地区生涯学習奨励員・同広報ボランティア会員・自治会長を対象に実施

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/20(火) 8:30~16:20	芳賀地区生涯学習奨励員 視察研修会 ・旧中島家住宅(太田市) ・田島弥平旧宅(伊勢崎市) ほか	見学	生涯学習奨励員 広報ボランティア会員 自治会長	12

(4) 評価と反省

それぞれの地域にある文化財は、学びの対象だけではなく、地域資源としても重要な役割を担っている。その保存や活用、活性化策などに関する事例を視察できたことは、今後の生涯学習を推進するうえで参考となった。

また、芳賀地区では、生涯学習奨励員と広報ボランティア会員が月1回の定例会で、活動状況や地域課題を共有しているが、視察研修会を通じて自治会長と地域のことを話し合う機会を得られたことは非常に有意義であった。

視察後、参加者全員が感想を発表した中で、多くの参加者から「改めて地区内の史跡や文化財などの歴史的価値のある財産を磨いていこう。」という意見が出ており、文化財や学びを地域の活性化に生かすための参考となった。

一方で、自治会の繁忙期と重なり、自治会長の参加が少なかったことや、生涯学習奨励員や自治会長の改選時期を考慮すると、年度の早い時期に視察研修会を実施することが効果的であると考えます。



2 情報提供事業

(1) 館報

A 4版 両面刷り毎月2回発行（1日号・15日号）

地区内全戸（3, 456戸）および関係機関に配布

公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや結果の報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館分館新刊図書の案内（15日号）をしている。1日号ならびに15日号ともホームページに毎回掲載している。毎号裏面については、地元の広報ボランティア会で企画・取材・執筆したものを編集し、掲載している。

(2) 公民館利用グループ連絡協議会「まなび連協」

A 4版 両面刷り 年2回発行 回覧

(3) 各種案内書、公民館事業のチラシ 回覧または毎戸配布

(4) インターネット

前橋市ホームページ内に芳賀公民館のページを展開。施設概要の他、公民館の主催事業、地区行事、市民サービスセンター業務などを掲載。

また、前橋市フェイスブックにおいても、主催事業や地区行事などの地域情報を適時紹介している。

II 子育て・親子支援事業

1 南橋・芳賀・富士見合同親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！” (愛称：BP)

(1) ねらい

- ① 第一子（2ヶ月から5ヶ月）の子を持つ母親が、専門家のアドバイスを受けることにより今後の子育てに必要な知識を学ぶ。
- ② 育児に対する不安や悩みを母親同士で共有し前向きに子育てに取り組む。
- ③ 3地区合同で事業を行うことにより、広い地域での交流や仲間づくりを促進する。

(2) 概要

対象 第一子（平成29年11月16日～平成30年3月15日生まれ）とその母親（前橋市在住）12組

参加者数 12組 24人

(3) 内容

子育て支援課BP独自のテキストを使う参加型のプログラム

回	日時	学習内容	学習方法	講師	組数
1	5/15（火） 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママからの育児を知る	グループ ワーク	子育て支援 課職員 BP ファシリ テーター	11

2	5/22 (火) 10:00~12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える		片野なつ子 佐藤 亮子	12
3	5/29 (火) 10:00~12:00	赤ちゃんの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			12
4	6/5 (火) 10:00~12:00	親になること ・私の今の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も大切に、赤ちゃんも大切に			12

(4) 評価と反省

子どもの月齢が近いいため心配事や不安を共有しやすい雰囲気の中で進められ、話し合いを重ねていくことで安心感につながっていったようだ。他の講座よりも交流がしやすく参加者同士の距離が縮まるのが早いと感じた。よりたくさんの方が受講できるような体制づくりが必要だと思う。

2 おやこのじかん

(1) ねらい

- ① 7回の講座を通じて子育て仲間を作り、子育てしやすい環境を作る。
- ② 親子遊びを通し、ふれあうことで心豊かな親子関係を作る。
- ③ 託児保育を利用し、子どもが親と離れた時間を持つことで社会性を身につける機会とする。
- ④ 親が子どもと離れ、自分のための時間を持つ。

(2) 概要

0歳から3歳までの子とその親を対象に実施

託児保育：芳賀地区保健推進委員会

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/28 (木) 10:00~11:30	開級式 親子遊び・座談会	実技 座談会	読み聞かせグループ おひさまクラブ	15
2	7/18 (水) 10:00~11:30	子育て井戸端会議① (託児付講座)	講義 座談会	幼児教育アドバイザー 田子 文子、稲塚 由里	13

3	9/11 (火) 10:00～11:30	出前講座 きらきら笑顔で 親子遊び	実技	子育て支援課 保育士	13
4	10/4 (木) 10:00～11:30	幼児安全法講習会 (託児付講座)	講義 実技	赤十字幼児安全法指導員	13
5	10/28 (日) 10:00～11:30	リトミック 親子体操	実技	リトミック講師 星野 さえ子	10
6	11/20 (火) 10:00～11:30	子育て井戸端会議② (託児付講座)	座談会	幼児教育アドバイザー 稲塚 由里	14
7	12/4 (火) 10:00～11:30	ひめトレ (ストレッチ体操) (託児付講座)	実技	ひめトレインストラクター 吉田 夕香	19

(4) 評価と反省

親子で気軽に参加できる講座と、託児を利用し母親が集中できるような講座を交互に設定した。最終回は母親へのご褒美の時間になるようにストレッチの講座で気分転換やリフレッシュができるような内容とした。

座談会形式の講座を増やし、気軽に話し合う時間を多めにとるように心掛けた。最終回終了後には参加者同士が連絡先を交換しあう姿が見られた。

託児付講座の終了後に母親と保健推進員が交流する時間を設けた。託児中のお子さんの様子を聞くことで預けやすい雰囲気づくりができたと思う。



親子遊び・座談会



幼児安全法講習会



リトミック・親子体操



子育て井戸端会議②



ひめトレ（ストレッチ体操）



託児室の様子

Ⅲ 青少年体験・チャレンジ活動

1 ジャがいも掘り体験・ジャがいも料理教室（芳賀・桂萱公民館共催）

（1）ねらい

- ①家庭ではなかなかできない屋外での収穫体験を通し、地域に親しみを持ち自然に感謝する心を養う。
- ②食に関する知識を習得する。
- ③学校給食では、地元で採れた野菜を取り入れていることを学ぶとともに、自ら収穫したジャがいもを、自ら調理することで、健全な食生活を行う能力を身につける。

（2）概要

産直「味菜」のジャがいも畑をお借りした収穫体験を開催。そのジャがいもを使い、芳賀地区食改推や北部調理場栄養士にご協力いただき調理実習を実施。

対 象：小学生と保護者（料理教室は小学生のみ）

周知方法：チラシ配付、館報及び給食だより（給食献立表の裏面）に掲載

（3）内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/16（土） 10:00～11:00	親子で新じゃが掘り体験	体験	産直「味菜」 北部共同調理場 主幹栄養専門員	73
2	6/23（土） 9:30～13:00	ジャがいも料理を作ってみよう！ （そばろ煮、いももち、ガレット、サラダ）	実習	芳賀地区 食生活改善推進員会 北部共同調理場 主幹栄養専門員	10

（4）評価と反省

募集記事を給食だよりも掲載したので、新じゃが掘り体験では地区外参加者が全体の半分ほどおり、地区の枠を超えた子ども達の交流の場になった。

今回は調理実習を開催し、食改推や栄養士のお話や調理支援のおかげで充実した講座となった。



親子で新じゃが掘り体験



調理実習

2 夏休み・冬休みチャレンジ教室

(1) ねらい

絵画教室

- ①夏休みを利用して、子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、子ども達の自主性や豊かな感性を養う。

書初め教室

- ①冬休みを利用して、学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②自主学習グループ団体に講師を依頼することで、地域の世代間交流を図る。

(2) 概要

対 象：市内在住在学の小学生

周知方法：チラシ配付、館報掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/1 (水) 9:30~11:30	夏休み絵画教室	実習	小鮎 祐臣	15
2	8/2 (木) 9:30~11:30	夏休み絵画教室			13
3	12/24 (月) 10:00~12:00	書初め教室 (3~6年生)		毛筆愛好会	8

(4) 評価と反省

絵画教室は、毎年夏休み恒例の教室として開催している。今年度も2日間の開催として、多くの子ども達が参加することができた。

書初め教室は、芳賀公民館自主学習グループ「毛筆愛好会」の協力を得て、今年度初めて実施した。

参加者は真剣に集中して取り組み、講師から上手く書くポイントやアドバイスを聞きながら、丁寧に素晴らしい作品を仕上げている。



絵画教室：講師に相談中



書初め教室：集中して書きます

3 子ども会育成指導者研修

(1) ねらい

地域の子ども会の自主的な活動と運営のためのリーダー育成を図る。

(2) 概要

1月に実施する芳賀地区子育て連上毛かるた大会で審判を行う役員・保護者及び各町参加選手（1チーム）を対象に、上毛かるたの審判講習会を実施。

期日：12月14日(金)18時30分～ 参加人数：49人

講師：前橋市子ども会育成団体連絡協議会 会長 金子敏男

IV 学びあい、人権、地域ふれあい事業

1 はつらつ教室

(1) ねらい

地域の住民が、心身共に健やかで生きがいのある人生を送るため学習しようとするもの。

- ① 交通安全や防犯などの緊急事態に対応できる知識を得る。
- ② 楽しさや生きがいを感じることで、心のゆとりを育む。
- ③ 地域社会での仲間づくりの場として交流できる機会を図る。
- ④ 地元の施設を実際に見学し、見聞を広める。

(2) 概要

開催期間：平成30年6月13日(水)～12月7日(金)

対象者：芳賀地区在勤・在住の人

周知方法：館報掲載、チラシ毎戸配布、長寿会員へ配布

協力団体：芳賀公民館はつらつ教室運営委員会

延べ出席者数：231人

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/13（水） 10:00～12:00	開会式 「振り込め詐欺と交通安全 について勉強しよう」	講義	前橋東警察署 職員 鳥取駐在所長 土屋大輔	14
2	7/5（木） 10:00～12:00	「スポーツ吹き矢をやって みよう」	実習	スポーツ吹き矢協会 公認指導員 長岡敦・尾身幸男 （出前講座・市民講師）	31
3	7/26（木） 9:00～16:00	「わがまち探索～前橋地方 裁判所・市議会・児童文化 センター」	講義 実習	各施設担当者	21
4	8/2（木） 10:00～12:00	「みんなで踊ろう レクダンス1」	実習	日本フォークダンス連盟 認定講師 石井洋子	33
5	8/16（木） 10:00～12:00	「私の人生ノート」	講義	善衆会病院 看護副部 長・地域医療連携室	29
6	9/6（木） 10:00～12:00	「トーンチャイム演奏会」	講義 実習	ベル・シークレットラブ	21
7	9/20（木） 10:00～12:00	「みんなで踊ろう レクダンス2」	実習	日本フォークダンス連盟 認定講師 石井洋子	32
8	10/11（木） 10:00～12:00	「多肉植物の寄せ植えを作 ってみよう」	実習	加部栄子	23
9	12/7（金） 10:00～12:00	「スポーツ吹き矢をやって みよう」	実習	スポーツ吹き矢協会 公認指導員 森良弘 芳賀地区保健推進員	27

（4）評価と反省

人気の高い参加型の講座を中心に、防犯や終活、寄せ植えなど幅広い内容を学べるようにプログラムを考えた。

館外学習では、市議会の見学のほか、裁判所では模擬裁判を、児童文化センターではプラネタリウムの鑑賞を行ったが、「個人では入りづらい所を見学できて良かった」との声もあり、概ね好評であった。

昨年に引き続き、芳賀地区の保健推進員から共催講座の申し出があったため、スポーツ吹き矢の講座を追加で開催した。参加者からは「チームを編成したい」といった声も出たが、グループ化には至らなかったため、学習グループの形成を目指して、来年度も引き続き開催していきたい。

参加者が固定化しているので、新規の方を増やせるように、広報の仕方を工夫する必要がある。



認知機能検査にチャレンジ（第1回）



模擬裁判の様子（第3回）



グループで討論（第5回）



トーンチャイムの演奏体験（第6回）

2 初めてのスマホ講座

(1) ねらい

- ①スマートフォンの特徴や使い方を学ぶ。
- ②学習や生活の質を高めるツールとして、活用方法を考える。

(2) 概要

芳賀地区在住・在勤の一般成人を対象 館報および全戸配布チラシで募集
 学習時間 午前10時00分～午後12時00分

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/3（水） 10:00～12:00	はじめてのスマホ講座	講義	ドコモショップ前橋店 前野 誠 他3名	15

(4) 評価と反省

直近の国勢調査における芳賀地区の高齢化率は、市平均27.7%を上回る31.6%で、高齢者だけの世帯や単身世帯が増加傾向にある。生活必需品の販売店や地域内交流の減少といった地域課題がある中で、スマートフォンの多機能性を理解し、実生活での活用を考える機会を得ることを目的に開催した。

講義は、1台ずつ配付したスマートフォンで、画面操作や電話などの基本的な機能

を理解するとともに、前橋市の防災や行政情報のインターネット検索、撮影した写真や動画をアプリで送受信するなど、スマートフォンの特長的な使い方についても楽しみながら学ぶことができた。

参加者からは、スマートフォンの利便性やコミュニケーションツールとしての可能性、活用方法に関する質問なども出ていたことから、一定の成果があったものと判断できる。



講座の様子



画面操作が難しい



プロジェクターを使った講義



真剣にスマホを操作していました

V 芳賀ふるさとまつり（文化祭事業）

（1）ねらい

芳賀公民館や地域で活動している団体・自主学习グループ・個人が日頃の活動や学習の成果を発表すると共に、地域住民の交流を深めるお祭りとして開催し地域の活性化や文化の向上を図る。

スローガン「 ふれあい にぎわい 学びあい ふるさと芳賀 」

（2）概要

主 催：芳賀ふるさとまつり実施委員会、芳賀公民館

共 催：芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区青少年健全育成会

開催日：11月10日（土）11日（日）

来場者延数：約3,000人

（3）内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/10 (土) 9:00～ 15:00 11/11 (日) 9:00～ 14:00	総括	開会式：芳賀中学校吹奏楽部演奏 閉会式 特別展示：「芳賀の地に国宝があった」 その他：オリジナルTシャツ・煎餅作成 ビデオ撮影、ころとん・タンク君着ぐるみ等	3,000人 (延べ来場者数)
	交通・環境	交通・駐車場整理、ごみの収集等	
	広報	「芳賀ふるさとまつり通信」の発行、プログラム作成、写真記録	
	展示	作品展示：手芸、洋裁、陶芸、七宝焼、押し花、書道、仏画、小物作品、幼児作品（保育所、園）、福祉施設入所者作品等	
	舞台	舞台発表：落語、民謡、八木節、ピアノ、コーラス、レクダンス、空手、尺八、ギター、社交ダンス、ブレイクダンス、トーンチャイム、太極拳、芳賀音頭、だんべえ踊り等	
	にぎわい	体験コーナー：陶芸、押し花、健康チェック、スマートボール、お茶席、ビンゴ大会 模擬店：焼きまんじゅう、チョコバナナ、綿菓子、ポップコーン、りんご、ホットドッグ、ワカメうどん、饅頭、やきそば、ワカメ、とんとん汁、きよさと焼き、チョコナッツバー試食、ポン菓子の無料配布等 作品販売：七宝・陶芸・手芸・奉仕団手芸品	
	地域づくり	各自治会の野菜等の販売：大和芋、ごぼう、キャベツ、ブロッコリー、花、焼きとり等 各自治会の体験コーナー：バルーンアート、竹とんぼ、松ぼっくりのクリスマスツリー、鳩笛、わなげ、しめ縄、りんご朝食大会、輪ゴム鉄砲、ミニ門松、プラバン 抽選会：協賛企業21社	
	こどもを明るく育てる集い	前橋のこどもを明るく育てる標語・絵画入賞者表彰、児童・生徒の活動発表、芳賀小学校合唱	
備考		芳賀中奉仕団のボランティア活動	

(4) 評価と反省

今年度は、目玉企画として群馬県立歴史博物館が所蔵する「善勝寺 鉄造阿弥陀如来坐像」の複製をロビーに展示した。多くの方が立ち寄っており、芳賀地区の歴史や文化財への関心を高めることができたと思われる。

昨年アンケートや各部会の意見を取り入れ、開会式の会場を中庭からホールに変更する、屋外に食事ができるスペースを設ける、抽選券を配布する対象を増やすなど、改善に向けて取り組んだ。

各町の体験イベントが幼小中児童の出演、芳賀中ボランティアの活躍もあり、学習グループが活動を発表する場、地域の相互交流の場として貢献できたと考える。



特別展示「芳賀の地に国宝があった」



子どもを明るく育てる集い
芳賀小5年生による合唱



芳賀中奉仕団の活躍



園児によるだんべえ踊り

VI 自主学習グループ活動支援事業

(1) ねらい

- ①グループ同士の交流を図る。
- ②グループの活動支援に繋げる。
- ③グループの会員増へ繋げる
- ④各グループの活動について理解を深める。

(2) 概要

自主学習グループの代表者及び会員を対象に実施。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	5/26(土) 10:30~11:30	自主学習グループ活動支援講座 「一緒に歌おう! コーラスライブ」	講義 実技	コーラスC・HAGA 講師 竹 葉子	34
2	7/16(月) 6:30~18:30	野外研修会 「新江の島水族館見学」	視察	—	33

(4) 評価と反省

講座の準備や受付業務のほか、連協だよりの編集会議などの年間行事を通して各グループ同士が交流する機会を作ることができた。

支援講座はコーラスグループの講師を招き、呼吸の仕方や姿勢を学び、ストレッチなども取り入れながらコーラスが体に良い影響を与えてくれることがよくわかるような内容の講座で好評だった。講座を通じてコーラスの良さを伝えることはできたと思うが、会員増につなげるには継続的な支援が必要だと感じた。

参考:グループ連協行事

回	月 日	内 容	人数
1	5/19(土)	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場	—
2	5/26(土)	総会	23 グループ
3	6/4(月)	公民館清掃ボランティア作業	39
4	9/1 発行	まなび連協だより発行 500部 (回覧用)	—
5	11/10(土) 11/11(日)	芳賀ふるさとまつり	—
6	12/3(月)	公民館清掃ボランティア作業	39
7	1/15 発行	まなび連協だより発行 500部 (回覧用)	—

Ⅶ 団体育成援助事業・各種事業援助活動

月 日	事 業 内 容 (主催団体)	参加対象者及び 参加人数	会 場
5月13日(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	一般男女 140人	芳賀公園
5月19日(土)	芳賀地区のびゆくこどものつどい・ ふれあいの広場	全般男女 600人 中学生ボランティア 146人	芳賀公民館
6月10日(日)	家庭健全バレーボール大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	一般女子、関係 者 70人	芳賀中学校体育館
6月24日(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	一般男女 60人	芳賀中学校体育館
9月9日(日)	芳賀体育協会グラウンドゴルフ大会 (芳賀体育協会)	一般男女 220人	芳賀公園

9月11日(火)	芳賀体育協会ゴルフ大会 (芳賀体育協会)	一般男女 94人	赤城国際CC
9月30日(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	雨天中止	芳賀公園
10月14日(日)	芳賀地区市民運動会 (芳賀地区市民運動会実施委員会)	全般男女 3,300人	芳賀公園
10月21日(日)	三世代グラウンドゴルフ大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	全般男女 180人	芳賀公園
10月28日(日)	芳賀体育協会軟式野球大会 (芳賀体育協会)	一般男女 60人	芳賀公園
11月10日(土)	芳賀のこどもを明るく育てる地区別会議 (芳賀地区青少年健全育成会)	表彰者12人 発表者10人 芳賀小学校合唱	芳賀公民館
11月17日(土)	芳賀地区七つの祝い (芳賀地区七つの祝い実施委員会)	新入学児童等 200人	芳賀公民館
11月25日(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	一般女子 60人	芳賀小学校体育館
11月26日(月) ～12月8日(土)	芳賀地区子ども会書道絵画展 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	子ども 214人	芳賀公民館
1月5日(土)	芳賀地区子ども会上毛かるた大会 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	子ども・役員 75人	芳賀公民館
2月17日(日)	芳賀体育協会スマイルボウリング大会 (芳賀体育協会)	一般男女 140人	芳賀小学校体育館
3月10日(日)	芳賀体育協会ふれあい歩け歩け大会 (芳賀体育協会)	全般男女 88人	上泉伊勢守コース

Ⅷ その他

1 第11回観桜会

(1) ねらい

花見を通して地域住民同志および工業団地との連携・交流を図る。

(2) 概要

芳賀地区地域づくり推進協議会が中心となり実施員会を立ち上げ、各種団体の協力を得て、イベントや模擬店を実施した。実施時間は午前9時30分～11時30分。

(3) 内容

期日	実施内容	人数
4/7 (土)	上州大胡風神太鼓、ビンゴゲームなどのイベント 宮内菜・甘酒の無料配布、各種模擬店等	250

(4) 評価と反省

桜の花は、春先からの異常気象で気温が高くほとんど葉桜の状態だった。しかしながら、来場のみなさんには、模擬店での買物や大胡風神太鼓や八木節（芳謡会）の演奏を楽しんでいただいている。実施にあたっては、芳賀東部工業団地連絡協議会や各種団体の協力をいただき、スムーズな運営ができた。

2 第23回ふれあい寄席

(1) ねらい

地域住民が東京を中心とする中央で行われている本物の話芸を居ながらにして楽しめるよう実施した。また、住民の連帯感を醸成し、地域文化・地域福祉の向上に寄与するものとする。

(2) 概要

住民を対象に、芳賀地区地域づくり推進協議会の主催、芳賀地区社会福祉協議会、芳賀公民館利用グループ連絡協議会及び芳賀地区長寿会連合会が共催で実施。

開催時間 午後2時～4時

(3) 内容

期日	実施内容	人数
9/2(日)	まんど 寿限無 吉窓 ぐつぐつ、阿武松 圓窓 鼓ヶ滝、釜泥	160

(4) 評価と反省

ここ2年続いた圓窓師匠と落語教室の教え子の発表会という形式から、今回は多くの方から要望のあった圓窓師匠と弟子による落語公演という従来の形式に戻してのふれあい寄席となった。

当日のアンケートを見ると、「新宿末広亭に行かなくても本物の高座を聞けてありがとうございました」「真打の話をたっぷり聞けた」など非常に好意的な意見が多数寄せられている。今後もこの形式でのふれあい寄席を継続していく予定。

Ⅸ その他の事業

1 児童・生徒の人権教育に係る作品の活用について

芳賀地区の小中学校（芳賀小学校・芳賀中学校）の協力を得て、平成26年1月1日の公民館報（毎月2回、1日と15日）から、毎回児童・生徒のつくった人権標語作品を紹介している。

※実績－平成30年1月～12月にかけて、40点の人権標語作品を掲載した。

平成31年1月以降も引き続き小中学校の児童生徒がつくった人権標語作品を紹介し続けている。

2 読書普及活動

公民館報の毎月15日号において、図書館芳賀分館新刊図書のご案内を掲載し、地域住民への読書の普及を行っている。